

研究の実施に関してポスター、ホームページ等により公表する文章

研究課題名：「副腎腫瘍を対象とした¹⁸F] FDG-PET/CT 及び拡散強調画像の比較臨床試験」

1、【対象】 当院において2011年1月～2012年12月までの間に副腎腫瘍に対してFDG PET 及び拡散強調画像検査が行われた方が対象となります。

2、【研究機関名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

先進治療科学専攻腫瘍学講座 放射線診断治療学分野

南風病院 放射線部

3、【目的】 本研究は副腎腫瘍でのFDG PET 検査と拡散強調画像により得られたデータ比較を行い、2検査の相補的役割を検討することを目的とします。

4、【方法】

腫瘍へのFDGの集積の強さを表す指標であるSUV [standardized uptake value (組織放射能/投与量÷体重)] 及び拡散強調画像において得られるADC値を用いて各副腎腫瘍間に差があるかないかを検討します。

5、【意義】

副腎腫瘍におけるFDG PET と拡散強調画像の比較を行うことにより正確な副腎腫瘍の良悪性の鑑別や病気の広がり診断が行え、患者さんの治療に今以上に寄与する可能性があります。

6、【個人情報の扱い】

調査結果の発表や出版に関しては個人が特定されるような情報は掲載しません。また得られた資料は研究計画書に記載した以外の研究には使用しません。個人情報は鍵のかかる保管庫で管理し、研究終了後に破棄します。

7、【問い合わせ先】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 放射線診断治療学教室

助教 中條 正豊

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目3番1号

Tel 099-275-5417 Fax 099-265-1106